

第5回 技術開発フォーラム

—「グラフェンデバイス最前線」—

主催 日本化学会産学交流委員会

会期 平成23年11月25日(金) 13時00分～17時00分

会場 化学会館会議室(東京都千代田区神田駿河台1-5)

[交通] JR 御茶ノ水駅、千代田線 新御茶ノ水駅徒歩5分

募集人員 50名

内容 カーボンナノ材料、特にグラフェンやカーボンナノチューブは、異方的で非常に高い電気伝導性などの、優れた特性をもつことから、学術的にも産業的にも高い関心を集めている材料である。シリコンや化合物半導体に比べると未解明な部分が多い作製法についても、近年急速な発展が成し遂げられた。半導体デバイスを代表として、様々な分野での産業応用が期待されている。化学分野では、センサー応用なども検討されている。本技術開発フォーラムでは、カーボンナノ材料について基礎・応用・安全面など、様々な視点から議論することを目的とする。産学官の様々な分野の方の参加を期待する。

講演

13:00-13:05 開会挨拶 (東大; 懇話会企画小委員会委員長) 火原 彰 秀

13:05-13:55 1. 基調講演 ナノカーボン材料の科学と応用
(名城大) 飯島 澄 男

14:00-14:30 2. グラフェントランジスタ研究の現状について
(独)産業技術総合研究所 原田 直 樹

14:35-15:05 3. グラフェンを用いた透明導電膜 (富士電機株) 藤井 健 志

15:10-15:40 4. 産業応用に向けたグラフェンの転写プロセス開発
(ソニー株) 角野 宏 治

15:45-16:15 5. グラフェンデバイスを用いた分子認識センサーへの応用
(大阪大学 産業科学研究所) 前橋 兼 三

16:20-17:00 6. 特別講演 工業ナノ材料のリスク評価
(独)産業技術総合研究所 中西 準 子

参加費 R&D 懇話会会員・同法人会員 6,000 円 (R&D 懇話会無料参加券が利用できます)。

日本化学会会員・法人会員 8,000 円、一般 10,000 円。

参加申込方法 「11/25 技術開発フォーラム出席」と標記し、氏名・所属・連絡先住所・電話番号・FAX 番号・e-mail・R&D 懇話会会員/日本化学会会員/一般の別を明記のうえ、申込先あて e-mail (sangaku@chemistry.or.jp) にてお申込みください。なお、R&D 懇話会の会員を募集しております。詳細は下記へお問い合わせ下さい。

申込先 101-8307 東京都千代田区神田駿河台1-5 日本化学会企画部 担当: 松原・高橋
電話 03-3292-6163、FAX03-3292-6318、E-mail:sangaku@chemistry.or.jp